

かみ **やくそく**
神さまの約束 そうせいき 創世記15:1-6、17:1-8、18:1-15



いのお祈りをつづ続けたいけど、ほんとう本当にはかなえてくれるの
ふあん不安になったらしょうじき正直にいの祈ってみよう。
神様がはげましてくれるよ。

(月 日)

そうせいき **創世記15:1** **神様がいるなら怖くはない**

アブラムのまわ周りにはいろいろ色々なことがありすぎて、かれ彼はつか疲れてこころ心もふあん不安になってしまったよ
うです。そんなアブラムに、神様はやさしく声をかけてくださいました。
1節の「 」の中のアブラムの名前を、自分の名前にして書いてみよう。

(月 日)

そうせいき **創世記15:2~3** **不満も受け止めてくださる神様**

アブラムがいちばん一番なんほしかったものは、なん何だったのでしょうか？ところで、ねがきみの願いはある？

☆アブラムがほしいもの ()

☆きみの願い ()

(月 日)

創世記15:4~6 **素直に信じよう！**

アブラムは、ひとり一人の子どもをこほしがっていたのに、神様はまんてん満天のほしぞら星空のようになるとい
いました。神様のけいかく計画は、おも私たちの思いよりもっとすごいのです。こんな神様が私た
ちの神様だなんてすごいと思いませんか。

神様をすなお素直にしん信じる時、神様は私たちのことをよろこ喜んでくださいます。そしてあ
なたのことを、アブラムとおな同じようにしてくださるのですよ。

○彼は主を () じた。主はそれを彼の () と認められた。

こんど今度は自分の名前じぶんを入れてみよう。

○ () は主を () じた。主はそれを () の () と認められた。

(月 日)

□ **創世記17:1~5 はげまし続けてくださる神様**

神様は、アブラムをはげまし続けて下さいました。

(1) 神様は、自分はどんな神様だといっていますか。(1節) ()

(2) アブラムにどのような者^{もの}であれといっていますか。(1節)()

(3) アブラムはどんな名前に変わりましたか。(5節) ()

神様は、アブラムには彼^{かれ}だけのはげまし方^{ようい}を用意^{ようい}してくださいました。同じように、きみだけのはげましの方法^{ほうほう}を、神様は用意^{ようい}してくださっているよ。だから、毎日^{まいにち}聖書^{せいしょ}を読んで、お祈り^{いの}して神様からはげましの言葉^{ことば}をもらいましょう。

(月 日)

□ **創世記17:6~8 祝福は終わらない!**

神様からの祝福は、自分だけでは終わりません。同じ神様^{しん}を信じ^{しん}る人^{ひと}たちに受け継^つがれるといっています。

アブラハムにとっては、自分の子どもたちと子孫^{しそん}だよね。それでは私たちにとってはだれになるのでしょうか。

(月 日)

□ **創世記18:9~15 神様に不可能^{ふかのう}はありません!**

おばあちゃんには子ども^こが産^うめるはずがない!?でも、きみにできなくても神様^{かみさま}にはできる!



何でもか・キ・コ! ディナーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかキコもう!先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう!